

都道府県庁・研修実施機関の皆様へ

研修に関する商品のご案内

- | | |
|--------------------|------------|
| ■研修動画配信システム | [動画配信] |
| ■研修受講管理システム | [受講管理] |
| ■試験を活用した研修修了評価システム | [修了評価] |
| ■3訂／介護支援専門員研修テキスト | [テキスト] |
| ■介護支援専門員の生涯学習制度 | [学習体系] |
| ■ワークサポートケアマネジャー | [介護離職防止支援] |



<https://www.jcma.or.jp>

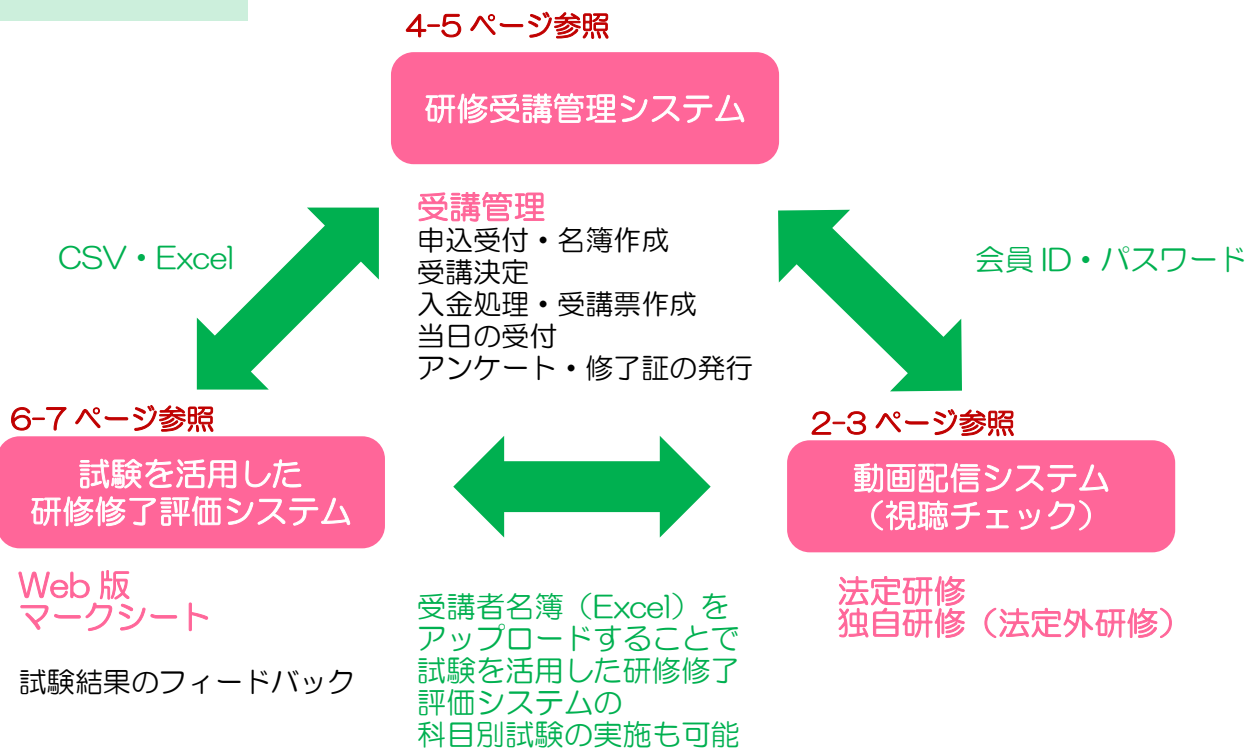


日本介護支援専門員協会

研修動画配信システム

— 令和4年4月本格稼働！ —

システムイメージ



特徴・価格



Point!

本システムと試験を活用した研修修了評価システム(6-7 ページ)を連動させることにより、受講者のモチベーション維持することが可能です。



科目単位でオンライン受講
そのまま該当科目の試験
(Web 版)を実施

- ①当協会の「研修受講管理システム」の機能を拡張
- ②介護支援専門員の法定研修だけでなく、独自の研修にも活用が可能
- ③随時、講義動画の差し替え、追加が可能
- ④「研修受講管理システム」との連結により、
研修「申し込み」から「受講」「視聴確認」まで一連の流れが完結。
さらに「修了評価システム」(オプション)との連動も可能。
- ⑤フルスペックが低価格で導入可能

《年間利用料》 15 万円 (税込、システム保守料・サポート料込)

- ⑥「サポートデスク」を常設 (操作マニュアル完備)。

電話で操作方法等のご相談を直接、承ります。

- ⑦導入時のサポートについて

導入の際には、説明会で使用した操作説明用のデモ動画を提供いたします。

ご希望の場合は、オンライン等で操作方法等を個別にご説明いたします。

システム概要・特徴



配信サーバー **vimeo** を活用

- ①インターネット環境があれば、いつでも、どこでも、どんな端末からでも視聴が可能
- ②無料のオンライン動画共有プラットフォームのような広告表示がありません
- ③動画の早送り、ダウンロードを禁止することが可能
- ④容量は平均 1 TB = HD1080P（テレビ地上波放送の画質）
約 600 時間（1 日 7 時間の研修なら 85 日分）が収録可能
（動画 1 本のデータ量は編集アプリの設定により変動します）
- ⑤24 時間 365 日制限なく講義動画のアップロード、差し替えが可能

受講者の利用イメージ



サイト内検索
文字の大きさ 大

会員専用
Myページ
ログイン

【会員】
協会ホームページから ID・パスワードで入室

【非会員】
臨時の ID・パスワードで入室し利用可能



HOME > ログイン

会員番号をお持ちの方のログイン

会員番号(ログインID)

パスワード

☐ ログイン状態を保存する

ログイン

パスワードをお忘れですか？

アンケート

新規会員
募集中！

FAQ 操作に関するお問合せ

3訂／介護支援専門員
研修テキスト

研修受講管理システム

— 令和元年 8 月リニューアル —

受講管理システムとは

研修受講管理システムは、研修の告知・申込みから参加費の入金処理、研修会当日の入退室管理、研修後の評価（アンケート）まで、研修実施の一連の機能をインターネット上で提供するシステムです。

ポイント①



研修運営事務の効率化

- ✓ 研修の告知から修了履歴までの管理をネット上で運用でき、業務負担を軽減
- ✓ 各種情報は出力（紙ベース、データベース）できるので、データ整形が容易
- ✓ QRコード付きの受講票を読み取る方法で、当日の入退室を効率的に登録
- ✓ 受講者ごとの研修履歴を管理でき、研修テーマの展開などに活用可能

ポイント②

手軽な導入と幅広い展開

- ✓ サーバーの保守・管理が不要
- ✓ 法定研修だけではなく、独自研修も管理でき、様々な講習・勉強会等に活用可能

導入の効果

業務効率	経費削減	負担軽減
研修会の周知 申し込み受付 受講決定通知 名簿作成 会場受付	郵送費 （受講票の発送等） 外注費 （アンケート入力等）	名簿作成 入金管理 受付業務 修了証作成 アンケート入力

	導入前	導入後
受講の申込	FAXや郵送による申込受付	ネット上で申し込み受付
名簿の作成	Excelによる名簿作成（手入力）	自動作成・Excelでダウンロード
受講決定・通知	郵送による受講決定	受講者はマイページ上で確認 受講票は受講者自身でダウンロード
当日の受付	一人ひとり、名簿チェックが必要 複数のスタッフが対応	受講票をスキャンするだけ （インターネットの環境が必要）
アンケート	受講者：記入して返送 主催者：入力	受講者：直接、専用サイトから入力 主催者：回答はExcelでダウンロード
受講票	郵送やメールで個別に送付	受講者自身によるダウンロードが可能

システム利用者の枠組

管理者	システムユーザー	エンドユーザー
日本介護支援専門員協会	研修主催者 (研修実施機関)	受講者
受講管理システムの管理者用の権限で、研修登録、ユーザー登録などの管理・サポートを行う	研修の主催者（研修実施機関等）の権限で、研修登録、ユーザー登録、受講者登録、入金管理、受講票発行、承認等を行う	一般の利用者権限で申し込み、受講、履歴管理・閲覧等を行う ※会員と一般（非会員）では、受講履歴の蓄積（閲覧）機能に差を設けています。

システム機能概要 (システムユーザー)

申込機能	受講者管理機能	履歴管理機能
申込承認 代理申込、承認 (主催者側で登録) 申込一括取込登録 申込状況参照	受講者情報登録、変更 受講申込 キャンセル申請 申込状況参照（集計）	受講履歴参照、管理
研修管理機能	受付・退場記録	メール機能
研修会登録 受講票作成（編集） 申込状況参照 アンケート実施、集計 修了証作成（編集）	QRコードをスキャンすることによる受付、退場処理	受講確定メール送信 入金確認メール送信 その他、適宜メール送信

価格

Point!

試験を活用した研修修了評価システム(6-7ページ)と本システムの連動により、試験結果を研修受講管理システムで見られます



- ✓ 郵送費削減
- ✓ 発送作業削減
- ✓ 受講者はいつでも試験結果を確認できます

研修受講管理システムの導入に係る費用は基本使用料のみ。

研修会の開催回数、規模に関わらず、基本使用料のみでお使いいただけます。

利用価格は「研修受講管理システム」ならびに、「動画配信システム」まとめて
年額 150,000 円（本体価格：136,364 円）です。

受講者の ID 利用料等の負担はありません。

※会員と（一般）では、受講履歴の蓄積（閲覧）機能に差を設けています。

試験を活用した研修修了評価システム

— 令和4年4月より Web 版も導入！ —

試験を活用した研修修了評価システムとは

試験を活用した研修修了評価システムは、
法定研修（専門Ⅰ・Ⅱ・主任・主任更新）の試験問題、マークシート、
試験結果のフィードバック（受講者・研修実施機関）を提供するシステムです。
※Web 版の場合には、試験用のサイト（URL）を受講者宛てに直接送信

対象研修等

厚生労働省「介護支援専門員
研修ガイドライン（平成28年
11月版）」に準拠

令和4年4月より
科目単位で
実施可能に！

〔対象研修〕	専門研修課程Ⅰ
	専門研修課程Ⅱ【更新研修（実務経験者）含む】
	主任介護支援専門員研修
	主任介護支援専門員更新研修
〔出題方式〕	五肢択二
〔試験時間等〕【Web 版のみ】	科目ごとに実施の場合 〔8問〕15分
	【マークシート版のみ】課程終了後に実施の場合 〔50問〕50分

背景・現状・課題・目的

「3訂／介護支援専門員研修
テキスト」の採用有無に
関わらず、本システム単体で
ご利用いただけます

背景	①研修実施のガイドラインの策定 ②修了評価の実施 ③介護支援専門員のスキル評価 ④研修の平準化
現状	①複数のテキストの存在 ②客観的な修了評価が少ない ③評価分析の事務負担が大きい ④研修の質の指標が不明確
法定研修の課題	①研修向上委員会の分析指標 ②研修内容の個別化 → 平準化に逆行 ③スキル向上の成果が不透明
目的	①研修向上委員会への報告データ ②全国的な研修評価を平準化して統一基準で把握 ③介護支援専門員の評価へ

企画・編集

〔アドバイザー〕	大原昌樹氏 香川県介護支援専門員協会会長
〔企画・編集〕	試験を活用した研修修了評価システム検討委員会

フィードバック

〔受講者に〕	科目ごとの得点／平均点
〔研修実施機関に〕	コースごと・受講者ごとの得点、順位
	科目別の正答率（平均点）
	都道府県別・課程別正答率（年度末） 等

3訂／介護支援専門員研修テキスト

平成 30 年 3 月発行「介護支援専門員研修テキスト」の改訂版

特徴

- ✓ 厚生労働省「介護支援専門員研修ガイドライン（平成 28 年 11 月版）」に準拠
- ✓ 初版発行以降の介護保険関連制度改正等を反映
- ✓ 研修実施機関、講師への初版発行時の読者アンケート結果を反映
- ✓ 実践的な事例を掲載し、わかりやすく使いやすい！
- ✓ 各科目の考え方や修得目標、OJT へのつながりなど、
法定研修全体のコンセプトと併せて、各研修の内容や実施ポイントを掲載！
- ✓ 講義・演習科目において研修目的や事例を示し、
研修修了後の評価や自己研鑽に受講者自らが取り組めるように構成！

監修・編集代表

〔監修〕 遠藤英俊氏 特定非営利活動法人日本シルバー総合研究所 理事長
学校法人聖路加国際大学 臨床教授
学校法人名城大学 特任教授

〔編集代表〕 前沢政次氏 医療法人社団豊生会 夕張市立診療所 所長
一般社団法人地域医療教育研究所 所長
一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会 名誉理事長

〔編集・企画〕 3訂／介護支援専門員研修テキスト編集委員会

〔編集協力〕 株式会社法研

体裁

専門研修課程Ⅰ	専門研修課程Ⅱ	主任介護支援専門員 研修	主任介護支援専門員 更新研修
A4判・630 ページ	A4判・510 ページ	A4判・494 ページ	A4判・543 ページ
表紙4色・本文1色			



実績

- ✓ 初版（平成 28 年 3 月発行）・2訂（平成 30 年 3 月発行）
令和 2 年 12 月現在、75,000 人を越える講師、受講者に活用いただいています。
いずれのテキストも 47 都道府県中、1/3 を超える都道府県で採用されています。

価格

【例】專門 I 第 6 章第 2 節（演習部分）

“ケーススタディ”を掲載！
一般化された知識や考え方の
理解を深め、具体的な実践
指導の振り返り等を学べる

理解を深めるための“図表”も
満載

専門Ⅰ：複数の対応策を検討する力を養うために！

主任：課題分析から改善策につなげるための指導方法を学び、地域で指導ができるために！

主任更新：実践指導の振り返りから指導力向上を目指すために！

主任更新：実践指導の振り返りから指導力向上を目指すために！

	一般価格 税別・送料別	会員価格 税別・送料込	支部価格 税別・送料込	実施機関価格 税別・送料別
専門研修課程Ⅰ	5,280 円 (本体 4,800 円)	5,060 円 (本体 4,600 円)	4,730 円 (本体 4,300 円)	5,280 円 (本体 4,800 円)
専門研修課程Ⅱ	4,400 円 (本体 4,000 円)	4,180 円 (本体 3,800 円)	3,850 円 (本体 3,500 円)	4,400 円 (本体 4,000 円)
主任介護支援専門員 研修	4,400 円 (本体 4,000 円)	4,180 円 (本体 3,800 円)	3,850 円 (本体 3,500 円)	4,400 円 (本体 4,000 円)
主任介護支援専門員 更新研修	4,400 円 (本体 4,000 円)	4,180 円 (本体 3,800 円)	3,850 円 (本体 3,500 円)	4,400 円 (本体 4,000 円)

※都道府県支部価格には、上記以外に「大口割引」もご用意しています。

3訂／介護支援専門員研修テキスト

介護支援専門員の生涯学習制度

令和2年度に当協会生涯学習委員会が作成した「生涯学習制度事業報告書」を基に展開中

背景・目的

- ・法定研修の限界…5年に1度の研修
- ・複雑化する業務に対応したケアマネジメントの必要性
- ・職能団体としての質を担保する社会的責任
- ・社会ニーズに応じる介護支援専門員の能力強化



- ✓介護支援専門員のスキルモデルを示す
- ✓法定研修と連動した教育体制の進化
- ✓質の向上のプロセスの明示
- ✓学習目標の明示と会員の学習意欲の向上

介護保険の枠を超えた専門職の中の専門職の育成と、生活支援を含む総合的なケアマネジメントの実現



イメージ

初任者研修	スキルアップ 研修①	スキルアップ 研修②	スキルアップ 研修③	スキルアップ 研修④	スキルアップ 研修⑤
実践者 レベル1 6ヶ月程度	実践者 レベル2 3年時点	実践者 レベル3 5年時点	実践者 レベル4 5年以上	指導者 レベル1 5年以上	指導者 レベル2 10年以上
JCMA A級認定	JCMA AA級認定	JCMA AAA級認定	JCMA マスター初級	JCMA マスター中級	JCMA マスター上級
ケアマネジメントに基本的態度を身につけ業務活動ができる	個別事例の実践と地域課題についても視点を広げる	困難事例の対応や、省察的振り返りと、地域課題の解決に向けた実践ができる	効果的な事業所運営ができ、社会資源開発ができる	介護支援専門員のスーパービジョンを中心とする指導育成ができる	実践者指導のみならず、管理者や指導者の育成ができる
(基礎実践者)	(中級実践者)	(上級実践者)	(管理実践者)	(育成指導者)	(指導者育成)

活動概要

- 令和2年度 当協会委員会で受講体制の構築等を検討
- 令和3年度 実質的運用（指導者養成研修の開催等）
- 令和4年度 全課程の研修の開催

ワークサポートケアマネジャー

家族の介護を抱えている社員が仕事と介護を両立できる社会の実現を目指し、社員が介護をしながら意欲的に働けるようサポートするための専門的な知識を持った「ワークサポートケアマネジャー」を養成します。

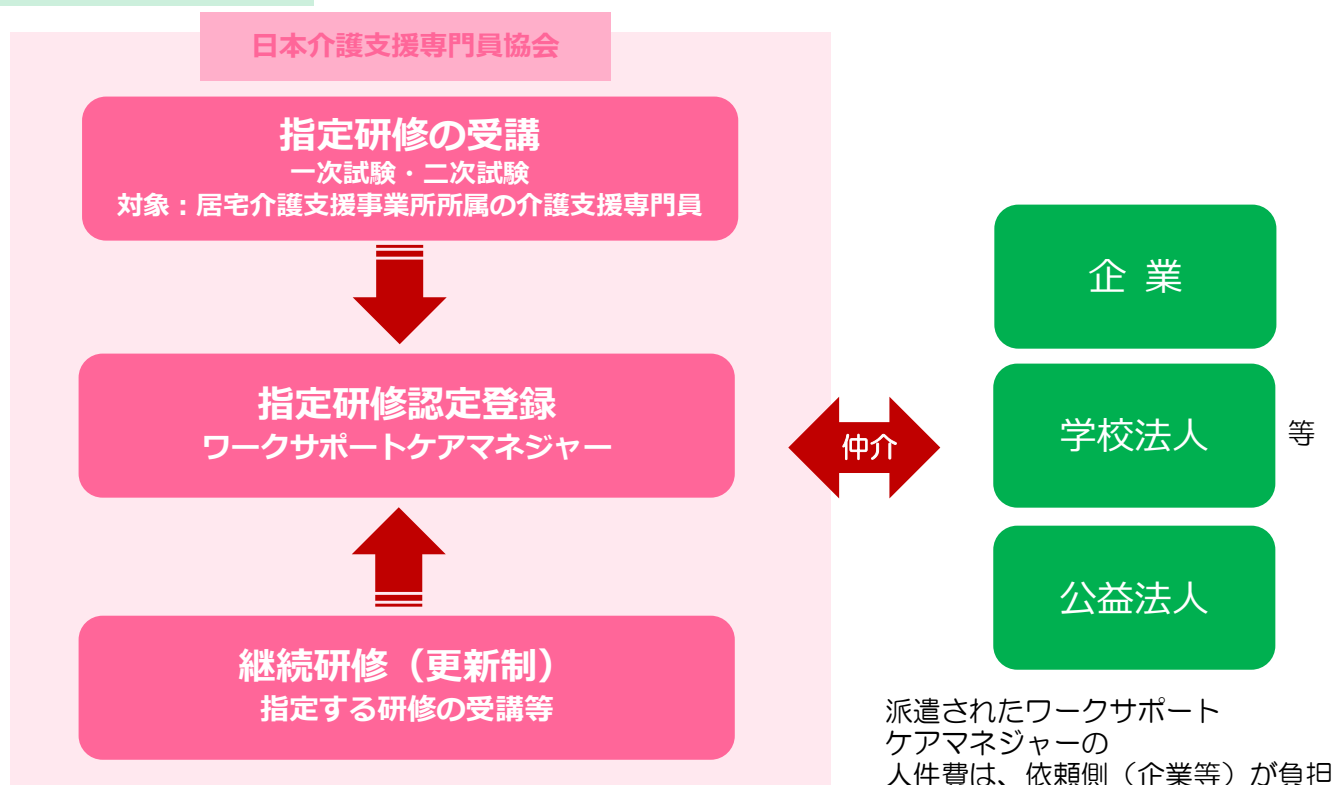
- ・ 介護離職防止に向けた介護支援専門員の社会貢献
- ・ 新たな介護支援専門員の活躍の場作り
- ・ 保険制度に依存しない居宅介護支援事業所の職域の開拓

役割



- ✓ 企業等に勤務する職員の介護問題に関する情報提供と相談支援
- ✓ 契約企業等が抱える介護離職問題への側面的支援
- ✓ 地域包括支援センターや居宅介護支援事業所等の介護関係の社会資源への紹介及びその仲介
- ✓ 社会保険労務士や産業医及びかかりつけ医と連携した職員への介護離職防止への対応
- ✓ 介護保険制度に関するセミナー開催支援等の企業による介護離職防止対策の支援

イメージ



協会について

まだ入会されていない方がいらっしゃいましたら、是非、お声かけください

		入 会 金	年 会 費
正会員	介護保険法（平成9年法律第123号）第7条第5項に規定する介護支援専門員、又は第69条の2第1項に規定する介護支援専門員の登録を受けている者	1,000 円	5,000 円
賛助会員	当法人の事業を賛助するために入会した個人又は団体	個人の場合：2,000 円	個人の場合：5,000 円
		団体の場合：なし	団体の場合：一口 30,000 円（何口でも可）

本会への入会は、各都道府県支部（都道府県介護支援専門員協会・協議会）との同時入会が原則となります。

入会のお手続きは各都道府県支部が行います。

各都道府県介護支援専門員協会・協議会はそれぞれ独自の活動を行っています。詳しくは各都道府県協会・協議会のホームページ等をご参照ください。

会員サービス

～ 会員になるとこんなサービスを受けられます ～

①メールマガジン	どこよりも早く正確な内容のメールマガジンを受け取ることができます。 介護支援専門員に関するを中心に、介護・医療・福祉に関する国の審議会・検討会等行政の動き、各種通知のお知らせ等、全国組織ならではの情報を随時お伝えします。 また、本会の行事や研修会、幹旋図書の情報等もいち早くお伝えします。 ※メールアドレスを登録された方は、メールで行う緊急調査等にもご参加いただけます。 現場の意見を集積したものは、報酬改定、制度改正の議論のための基礎資料となります。 ※災害対応に関しては別途、「災害の対応について（メール）」を随時配信
②JCMAだより	紙ベースの会報紙をご自宅へお届けします。
③会員専用Webサイト	会員限定のWebサイトを利用するためのIDとパスワードを付与します。 介護保険制度・医療制度にかかわる行政関連情報、本会の活動内容等を掲載しています。
④会員価格	本会が発行・幹旋する書籍を会員価格で購入できます。 各種研修会・大会、講演会等が会員価格で受講できます（賛助団体は一団体2名まで）。
⑤賠償責任補償制度	介護支援専門員賠償責任補償制度（賠償責任保険）に加入（任意）できます（正会員のみのみ）。
and more	・厚生労働省や各自治体の最新情報が手に入ります。 ・全国の会員間でネットワークが作れます。 etc・・・

一般社団法人日本介護支援専門員協会

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1丁目11番地 金子ビル2階

☎03-3518-0777 ㊟03-3518-0778

✉info@jcma.or.jp



<https://www.facebook.com/caremanager.japan/>

日本介護支援専門員協会

検 索

